

私たちの毛布が、
彼らの生きる
力になる

つなぎ合い、支え合い、
認め合い、たすけ合う

私たちは、同じ問題を共有しています。内戦や紛争、貧困、環境問題、アフリカだけではなく、共に生きる世界共通の課題です。アフリカへ毛布をおくる運動（JBAC）は30年以上の間、アフリカ各地に毛布を届けてきました。

私たちの毛布は、ただの毛布ではありません。アフリカでは厳しい状況にある人々に対し、「あなたたちのことを想う人がいる」というメッセージが込められています。皆様のまわりで眠っている毛布を是非、私たちの手に託してください。

アフリカへ毛布をおくる運動 キャンペーン期間 2017.4.1(土)~5.31(水)

毛布収集ステーション



2017.5.28(日)

午前10:00~午後3:00

受付会場

甲州市民文化会館駐車場 (塩山上塩後)

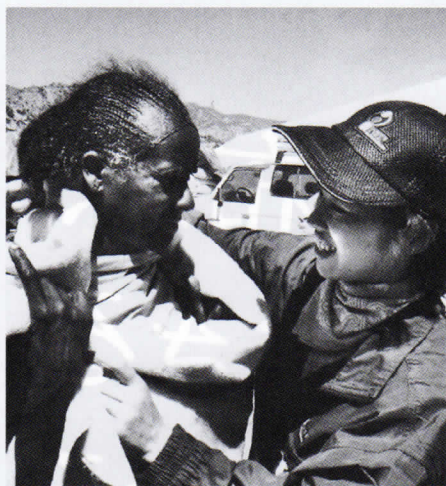
山梨市役所駐車場 (山梨市小原西)

山梨中央銀行和戸支店駐車場 (甲府市和戸町)

主催:アフリカへ毛布をおくる運動山梨:055-222-4008 後援: 峡東地区明るい社会づくり運動協議会



一枚の毛布がアフリカの人々に生きる勇気を与えています。



去年は24,688枚の真心をありがとうございました。

この運動は平成28年で現地配布33年を迎えました。

去年は全国で毛布24,688枚、海外輸送費協力金24,052,370円のご支援をいただきました。

これまで、皆様のご協力により、アフリカ27ヵ国以上、411万枚人以上の方々に毛布をお届けすることができました。まことにありがとうございます。

あなたの思いを毛布に縫い込めてみませんか



※手書きのイラストなども喜ばれます。

文例

Love and Peace from Japan
愛と平和。日本より

Always with you from Japan
いつもあなたと一緒にです。日本より

Thinking of you from Japan
日本より あなたのことを想っています。

We are one family from Japan
私たちは一つの家族です。日本より

毛布を直接アフリカの人々へお届けするために1,000円の輸送費の協力をお願いします。

ご参加には2通りの方法があります


1 毛布と海外輸送協力金

毛布1枚日本から現地へ届けるのに海外輸送協力金1,000円が必要です。



2 海外輸送協力金のみ

毛布を現地へ届けるために、海外輸送協力金のみも受け付けています。

海外輸送協力金 

※こんな毛布はご遠慮ください。

- 穴のあいた毛布や破れている毛布
- 綿毛布やベビー毛布(サイズが著しく異なる毛布)
- 毛布以外のもの(古着・スーツ等)
- 汚れの激しい毛布は、必ず洗濯をお願いします

■主催

アフリカへ毛布をおくる運動推進委員会事務局

●お問い合わせ: URL <http://www.mofu.org>

E-mail info-JBAC@mofu.org 音声自動案内 ☎0570-064-408

■構成団体 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構
特定非営利活動法人JHP・学校をつくる会
特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター(JVC)
立正佼成会

■後援団体 外務省
特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会
国連難民高等弁務官(UNHCR)駐日事務所
特定非営利活動法人明るい社会づくり運動

■協力団体 日本通運株式会社

写真展を開催 現地での活動をご覧ください。

- 5月15日～6月2日: 山梨中央銀行青沼支店ロビー
- 5月15日～6月2日: 山梨中央銀行塩山支店ロビー
- 5月23日～6月2日: 山梨中央銀行酒折支店ロビー



山梨市役所会場



甲州市民文化会館会場



甲府市 山梨中央銀行和戸支店会場

アフリカへ毛布をおくる運動山梨 事務局 甲府市国玉町115 (K2・ONEビル1F)

TEL FAX 055-222-4008 (電話は4月1日～5月29日まで期間中の土・日・祝日を除く朝9時30分から夕方6時までの臨時電話です。)

各会場にお持ちになれない方は事務局までご連絡ください。